

看聞日記ゼミ

授業を進めるにあたって必要な辞書・事典類、参考文献

●参考文献（伏見・『看聞日記』関係）

位藤邦生『伏見宮貞成の文学』清文堂 1991.2

加藤次郎『伏見桃山の文化史』私家版 1953

聖母女学院短期大学伏見学研究会編『伏見学ことはじめ』思文閣出版 1999

聖母女学院短期大学伏見学研究会編

『伏見の歴史と文化』（シリーズ「京・伏見学叢書 第1巻」）清文堂 2003.4

『伏見の自然と環境』（シリーズ「京・伏見学叢書 第2巻」）清文堂 2004.6

『伏見の現代と未来』（シリーズ「京・伏見学叢書 第3巻」）清文堂 2005.4

田中親之『皇家と因縁ある伏見山 桃山変遷』私家版 1914

田中教忠『五条橋考付四条橋俊成卿墓及伏見歴史考』私家版 1932

丹生谷哲一『中世日記の基礎的研究：看聞日記を事例に』

（平成6～8年度 科学研究費補助金 基盤研究（C）（2）研究成果報告書）1997.3

林屋辰三郎編『桃山』京都桃山ライオンズクラブ発行 1976

村田正志『證註 椿葉記』宝文館 1954

村田正志『證註 椿葉記』『村田正志著作集』第四巻思文閣出版 1984.9

森正人編『伏見宮文化圏の研究－学芸の享受と創造の場として』

（平成10～11年度科学研究費補助金〔基盤研究C〕研究成果報告書）2000

山本眞嗣『伏見 くれたけの里』京都経済研究所 1988

山本眞嗣『伏見 京都ふしみ歴史紀行』山川出版社 1983

横井清『看聞御記「王者」と「衆庶」のはざまにて』そしえて 1979

横井清『室町時代の一皇族の生涯 『看聞日記』の世界』講談社 2002

鹿王院文書研究会編『鹿王院文書の研究』思文閣出版 2002.2

●参考論文（伏見・『看聞日記』関係）

- 足利健亮「豊臣秀吉の「首都」作り②伏見城プラン」（『景観から歴史を読む』）NHK
- 足利健亮「伏見城と城下町成立の意味—宇治川河道の延長と伏見大手筋の関係」（『中近世都市の歴史地理』）地人書房
- 阿部猛「中世後期における都市貴族の生活と思想」（『中世日本社会史の研究』）大原新生社
- 飯倉晴「武室町時代貴族と古典—伏見宮貞成親王を中心に—」（『国語科通信』33号）
- 市野千鶴子「伏見御所周辺的生活文化—看聞日記に見る—」（『書陵部紀要』33号）
- 伊藤敬「『菊葉和歌集』考」（『新北朝の人と文学』）三弥井書店
- 太田晶二郎「書評・村田正志博士『証註椿葉記』」（『太田晶二郎著作集』二）吉川弘文館
- 大塚隆「近世伏見の地図史概観」（『月刊古地図研究』87, 88）日本古地図学会
- 荻野三七彦「『椿葉記』の研究」（『日本古文書学と中世文化史』）吉川弘文館
- 尾崎忠司「説話創造の原点—看聞御記桂地蔵説話の成立をめぐる—」（『湊川女子短期大学紀要』9）
- 木内一夫「看聞御記に見えたる松拍—その様態と当代猿樂—」（『国学院雑誌』72巻5号）
- 木内一夫「看聞御記に見えたる地蔵詣・念仏躍と風流」（『国学院雑誌』76巻5号）
- 川上貢「伏見殿の考察」（『日本中世住宅の研究』）墨水書房
- 木原弘美「絵巻の往き来に見る室町時代の公家社会—その構造と文化の形成過程について—」（『仏教大学大学院紀要』23号）
- 熊倉功夫「看聞御記の茶」（『日記・記録による日本歴史叢書・月報』2号）
- 黒川正宏「山城国伏見荘の地侍たち」（『中世惣村の諸問題』）国書刊行会
- 小池一行「資料紹介 後崇光院続歌百首—図書寮叢刊『後崇光院詠草類』補遺—」（『書陵部紀要』30号）
- 斎藤昌利「『看聞御記』にみる絵巻制作について」（『日本絵画史の研究』）吉川弘文館
- 佐藤和彦「公家の住む村—山城国伏見荘の場合—」（『日本社会における王権と封建』）東京堂出版
- 佐藤和彦「中世荘園における領主支配と荘民生活—『看聞日記』を読む」（『民衆史研究の視点—地域・文化・マイノリティー』）三一書房
- 下房俊一「伏見宮貞成」（『国語国文』411号）
- 志賀節子「室町期伏見庄における侍衆をめぐる」（『ヒストリア』197）
- 瀬田勝哉「「伏見古図」の呪縛」（『武蔵大学人文学会雑誌』第31巻3号）
- 瀬田勝哉「伏見即成院の中世」（『武蔵大学人文学会雑誌』第36巻3号）
- 高橋秀樹「〈歴史記録への招待〉看聞日記」（『歴史読本』1999年4月号）
- 高橋康夫「後小松院仙洞御所跡敷地の都市再開発」（『京都中世都市史研究』）
- 中井真孝「崇光院流と入江殿—中世の三時知恩寺—」（『法然伝と浄土宗史の研究』）思文閣出版
- 野田只夫「伏見城下町の一考察—築城前の伏見と城下町建設」（『京都教育大学紀要A』No.35別冊）

春田宣「『看聞日記』の「世間巷説」と説話—桂川地藏御堂修造話を中心に—」
（『国学院雑誌』86—11）

平川清太郎「北朝（持明院統）の歴史と史址 幻の伏見離宮、消えた巨椋池」
（『財経教室』No.100号）

松岡心平「椿葉のフェティシズム—朗詠「徳是」から—」（『文学』季刊10巻2号）

松蘭斉「持明院統天皇の分裂」（『日記の家—中世国家の記録組織—』）吉川弘文館

村井章介「綾小路三位と綾小路前宰相 —『看聞日記』人名表記法寸考—」（文学4—6）
岩波書店 2003.11—12

村田正志「後小松天皇の遺詔」（『村田正志著作集』二）思文閣出版

村田正志「伏見宮榮仁親王の二皇子に関する史実—山川智応博士に答へて—」
（『村田正志著作集』二）思文閣出版

森田恭二「『看聞日記』にみる民衆の生活」（『京都市歴史資料館紀要』10号）

八瀧正治「後崇光院詠草を巡って」（『書陵部紀要』31号）

横井清「『日記』と『御記』の間」（『文学』52巻7号）

横井清「伏見殿のたたかい—『看聞日記』に浮かぶ室町期の皇位継承問題—」
（『別冊文芸 天皇制—歴史・王権・大嘗祭—』）河出書房新社

●参考文献（日本中世史関係）

- 阿部謹也『ハーメルンの笛吹き男』平凡社
阿部謹也『ハーメルンの笛吹き男 伝説とその世界』（ちくま文庫）筑摩書房
阿部謹也『中世を旅する人々』平凡社
阿部謹也『中世の窓から』朝日新聞社
阿部謹也『刑吏の社会史』中公新書
阿部謹也・網野善彦・石井進・樺山紘一『中世の風景』中公新書
網野善彦『異形の王権』（平凡社ライブラリー）平凡社
網野善彦『増補 無縁・公界・楽』（平凡社ライブラリー）平凡社
網野善彦『日本の歴史を読みなおす』（筑摩プリマーブックス）筑摩書房
網野善彦『続 日本の歴史を読みなおす』（筑摩プリマーブックス）平凡社
網野善彦『日本の歴史00 「日本」とは何か』講談社
網野善彦・石井進・笠松宏至・勝俣鎮夫『中世の罪と罰』東京大学出版会
今谷明『室町の王権』（中公新書）中央公論
笠松宏至『法と言葉の中世史』（平凡社ライブラリー）平凡社
勝俣鎮夫『戦国法成立史論』東京大学出版会
勝俣鎮夫『戦国時代論』岩波書店
勝俣鎮夫『一揆』（岩波新書）岩波書店
小泉和子『桶・樽－脇役の日本史－』法政大学出版
黒田俊男『寺社勢力』（岩波新書）岩波書店
黒田日出男姿としぐさの中世史』（平凡社イメージリーディング叢書）平凡社
黒田日出男『境界の中世・象徴の中世』東京大学出版会
小松和彦『日本の呪い』（カッパブックス）光文社
小松和彦『憑霊信仰論』（講談社学術文庫）講談社
五来重『増補 高野聖』（角川選書）角川書店
斉藤利男『平泉 よみがえる中世都市』（岩波新書）岩波書店
佐竹昭宏『下剋上の文学』筑摩書房
佐竹昭宏『古語雑談』（岩波新書）岩波書店
佐藤進一『南北朝の動乱』（中公文庫 日本の歴史9）中央公論 1974
佐藤進一『足利義満 ー中世王権への挑戦』（平凡社ライブラリー）平凡社
佐藤進一・網野善彦・笠松宏至『日本中世史を見直す』（平凡社ライブラリー）平凡社
下坂守『社寺縁起絵』至文堂
瀬田勝哉『洛中洛外の群像 失われた中世京都へ』平凡社
瀬田勝哉『木の語る中世』（朝日選書 664）朝日新聞社
高取正男『神道の成立』（平凡社ライブラリー）平凡社
高橋昌明『酒呑童子の誕生』（中公新書）中央公論
高橋昌明『武士とはなんだろうか「源氏と平氏」再考』（朝日百科日本の歴史別冊）朝日新聞社
高橋康夫『洛中洛外』（平凡社イメージリーディング叢書）平凡社
田中貴子『百鬼夜行の見える都市』新曜社
谷川健一『日本の地名』（岩波新書）岩波書店

谷川健一『鍛冶屋の母』(講談社学術文庫) 講談社
塚本学『生類をめぐる政治学 元禄のフォークロワ』(平凡社ライブラリー) 平凡社
徳田和夫『絵語りと物語り』(平凡社イメージリーディング叢書) 平凡社
豊田武『苗字の歴史』(中公新書) 中央公論
永原慶二『新木綿以前のこと』(中公新書) 中央公論
永原慶二『日本中世の社会と国家』(新NHK市民大学叢書) NHK
丹生谷哲一『検非違使』(平凡社選書) 平凡社
林屋辰三郎『歌舞伎以前』(岩波新書) 岩波書店
林屋辰三郎『中世文化の基調』東京大学出版会
藤木久志『戦国の作法』(平凡社選書) 平凡社
藤木久志『雑兵たちの戦場』朝日新聞社
松田毅一『南蛮史料の発見』(中公新書) 中央公論
松田毅一『回想の織田信長』(中公新書) 中央公論
松田毅一『秀吉の文禄の役』(中公新書) 中央公論
松田毅一『フロイスの日本覚書』(中公新書) 中央公論
宮田登『白のフォークロワ』(平凡社ライブラリー) 平凡社
宮本常一『絵巻物に見る日本庶民生活史』(中公新書) 中央公論
村井章介『中世倭人伝』(岩波新書) 岩波書店
村井康彦『茶の文化史』岩波書店
山折哲雄『神と翁の民俗学』(講談社学術文庫) 講談社
山室恭子『中世の中に生まれた近世』吉川弘文館
横井清和『胞衣ー中世人の生と死ー』(平凡社ライブラリー) 平凡社
横井清『中世民衆の生活文化』東京大学出版会
脇田晴子『室町時代』(中公新書) 中央公論
脇田晴子『日本中世女性史の研究』東京大学出版会
国立歴史民俗博物館『中世都市十三湊と安東氏』(歴博フォーラム) 新人物往来社
京都部落史研究所『中世の民衆と芸能』阿吽社

●古記録・古文書・地誌類

- 『看聞御記』写本 3 冊(合 1 冊)、応永 31～永享 9 分、国立国会図書館蔵
- 『看聞日記』コロタイプ版宮内省図書寮 43 軸 44 冊(解説・凡例とも)、
応永 23 年～文安 5 年分、昭和 6～昭和 10、国立国会図書館蔵
- 『看聞御記』続群書類従完成會 1930
- 『看聞御記』訂正 3 版
(續群書類従 / 塙保己一編 ; 太田藤四郎補 ; 補遺 2) 続群書類従完成會 1958
- 『看聞日記紙背文書 ; 看聞日記別記』(図書寮叢刊 / 宮内庁書陵部編) 養徳社 1965
- 『看聞日記卷五紙背文書』宮内庁書陵部 1987
- 『看聞日記』 1 2 3(圖書寮叢刊 / 宮内庁書陵部編) 宮内庁書陵部 2002-
- 『椿葉記』宮内庁書陵部所蔵の複製宮内庁書陵部 1 軸、付(別冊 70p 21cm)
: 解題・釈文、国立国会図書館蔵、1985
- 『椿葉記』写本(印記: 宮内省図書印) 国立国会図書館蔵
- 「三雲文書」(伏見在住? 三雲氏の文書。影写本は東大史料編纂所にあり)
- 「山城国伏見堀内御検地帳」 2 冊(寛永年間)
- 『京都府伏見町誌』(京都府郷土誌叢書第三冊) 1914
- 『京都府紀伊郡誌』(京都府郷土誌叢書第三冊) 1914
- 『御大礼記念京都府伏見町誌』 1929
- 『伏見民政誌』 1926
- 『京都の歴史 3 近世の胎動』学芸書林 1968
- 『京都の歴史 4 桃山の開花』学芸書林 1969
- 『京都市の地名』(日本歴史地名体系 2 7) 平凡社 1979
- 『京都府の地名』(日本歴史地名体系 2 6) 平凡社 1981
- 『宇治市史 2 中世の歴史と景観』 1974
- 『宇治市史 3 近世の歴史と景観』 1976
- 『史料京都の歴史 1 6 伏見区』平凡社 1984
- 『巨椋池干拓史』(非売品) 1962
- 『伏見鑑』上下(『新撰京都叢書』第 5 卷) 元々 1780 発刊
- 『伏見叢書』(『新撰京都叢書』第 5 卷) 1938 発刊
- 『雍州府史』(『新修京都叢書』第 1 0 卷) 1686 発刊
- 『山城名勝史』(『新修京都叢書』第 1 4 卷) 1711 発刊
- 『山州名蹟史』(『新修京都叢書』第 1 6 卷) 1711 発刊
- 『都林泉名勝図会』(『新修京都叢書』第 9 卷) 1799 発刊
- 『山城名跡巡行志』(『増補京都叢書』 1 0) 1754 以降発刊
- 『都名所図会』(『増補京都叢書』 1 0) 1780 発刊

●辞書・辞典類

- 『日本国語大辞典』（小学館）〈略称：日国〉
- 『時代別国語大辞典 室町時代編』（三省堂）〈略称：時代別〉
- 『角川古語大辞典』（角川書店）〈略称：角川古語〉
- 『大漢和辞典』（大修館書店）〈略称：諸橋大漢和〉
- 『邦訳 日葡辞書』（岩波書店）〈『日国』に多数含まれている〉
- 『国史大辞典』（吉川弘文館）〈略称：国史、執筆者・参考文献を確認〉
- 『日本史大辞典』（平凡社）〈執筆者・参考文献を確認。内容は『国史』よりも新しい〉
- 『世界大百科事典』（平凡社）
- 『日本大百科全書』（小学館）
- 『日本古典文学大辞典』（岩波書店）〈文学の作品・人名〉
- 『角川 新版日本史辞典』（角川書店）
-
- 『古事類苑』〈文献史料が豊富〉
- 『広文庫』
-
- 『諸月仏教大辞典』〈浄土・天台に強い〉
- 『禅学大辞典』（大修館書店）
- 『神道大辞典』（臨川書店）
- 『仏教語大辞典』（東京書籍）〈宗教教義的な事柄に詳しい〉
-
- 『読史備要』〈六国史の続き〉
- 『読史総覧』（人物往来社）〈誤りは多い〉
- 『日本史総覧』（新人物往来社）
-
- 『日本風俗史事典』（弘文堂）
- 『有職故実大事典』（吉川弘文館）
- 『日本年中行事事典』（角川書店）〈民衆・権力者の年中行事〉
- 『日本歳時史 京都の部』〈京都の年中行事に必須〉
- 『日本職人事典』（東京堂出版）
- 『図解 単位の歴史事典』（柏書房）〈『日国』にない場合に活用〉
- 『日本中世史研究事典』（東京堂出版）
-
- 『日本宗教事典』（弘文堂）
- 『日本伝奇伝説大辞典』（角川書店）
- 『日本架空伝承人名辞典』（平凡社）
- 『芸能文化史事典 中世篇』（名著出版）
- 『古文書用字用語大辞典』（柏書房）
- 『古文書古記録難訓用例大辞典』（柏書房）
- 『古文書文例大辞典』（柏書房）

『新訂増補 古文書学入門』（法政大学出版局）

『くずし字用例事典』（東京堂出版）

『異体字解説字典』

●地図・絵図類

『洛中絵図』（宮内庁所蔵）〈作成は江戸初期。洛中に関する詳しい地図〉

『新修 京都叢書 23』 古地図集

『新訂増補 有職故実叢書 中昔京師地図・中古京師内外地図』〈応仁乱以前の手がかり〉

『京都の歴史』付図

『平安京提要』付図（角川書店）

『図集 日本都市史』（東京大学出版会）

『慶長・昭和京都地図集成』（柏書房）

『国土地理院地形図』〈1/50000、1/25000 など。なるべく古いものを参照〉

『日本分県地図地名総覧』（人文社）〈町・字まで掲載〉

『日本列島 2 万 5 千分の 1 地図集成』〈荘園研究などに有効〉

『荘園分布図 上・下』（吉川弘文館）

『日本荘園史大辞典』（平凡社）

●地名

『日本歴史地名大系』（平凡社）〈史料も掲載されている。〉

『角川日本地名大辞典』（角川書店）

『大日本地名辞書』（富山房）

『京都市町名変遷史』

●絵画

『洛中洛外図大観』（上杉家本・舟木家本・町田家本・総索引、小学館）

『洛中洛外図』（京都国立博物館編、角川書店）

『日本屏風絵集成 第 11 巻 風俗画洛中洛外その他』（講談社）

『近世風俗図譜』（小学館）

『標柱洛中洛外屏風上杉本』（岩波書店）

『日本絵巻物全集』（角川書店）

『日本絵巻物大成』（中央公論社）

『絵巻物による日本常民生活絵引』（平凡社）

『社寺参詣曼荼羅』〈絵は稚拙だが、内容が面白い〉

『日本名所風俗図絵 7・8 京都の I・II』（角川書店）

●年表

『史料綜覧』

『京都の歴史 10 年表・事典』（学芸書林）

『日本史年表増補版』（岩波書店）

『総合地方史大年表』（人物往来社）

『中世芸能史年表』（人物往来社）

●人名・官位・寺社名

『尊卑分脈』〈南北朝時代、系図を調べる有力な道具〉

『系図纂要』

「本朝皇胤紹運録」（天皇の系図、『群書類従 第5集 系図部』）

『公卿補任』〈三位以上の公家および四位の参議〉

『弁官補任』

『職事補任』（『群書類従 第4集 補任部』）

『歴名土台』（続群書類従完成会）

『官職要解』（浅井虎夫、講談社学術文庫）

『女官通解』（和田英松、講談社学術文庫）

『諸家伝』（自治日報社）

『地下家伝』（自治日報社）

『姓氏家系大辞典』（大田亮）〈詳しく調べるときは出典に戻る〉

『読史備要』

『読史総覧』

『日本史総覧』（新人物往来社）

『京都の歴史 10 年表・事典』

『日本史小事典』（角川書店）

『岩波古語事典』官職制度の概観

『京都・山城寺院神社大事典』（平凡社）

『大日本寺院総覧』

『日本社寺大観 寺院編・神社編』

『禅学大辞典』（大修館）

『五山禅林宗派図』

『五山禅僧伝記集成』（玉村竹二、講談社）

●索引類

『お湯殿の上の日記 主要語彙索引』（岩田書店）

●目録・史料

『国書総目録』〈文献についての記録、いつ、どこにある、原本か写本かなど〉

『古典籍総合目録』

『群書類従』（正・続・続々・新）

『群書解題』

『改定史籍集覧』

『新訂増補国史大系』

『大日本史料 第8編・第9編・第10編』<未完、出てないところは『史料総覧』>
『大日本古文書 東寺文書・大徳寺文書』など。<ほぼ終了>
『大日本古記録』<日記類>
『史料纂集』
『新修京都叢書』
『新撰京都叢書』
『後鏡』(新訂増補国史大系)
『看聞日記 紙背文書・別記』

●その他古記録

「記録年表・記録目録」(『国史大辞典』「記録」の項)
「史料京都の歴史」(平凡社)
「中世法制史料集 第2巻 室町幕府法」
『室町幕府文書集成 奉行人奉書編 上・下』
『室町幕府引付史料集成 上・下』
市町村史<例、『長岡京市史』、『向日市史』、『宇治市史』、『大山崎町史』、『島本町史』など>
寺社記録文書類<例、『八坂神社文書』、『八坂神社記録』>
『新日本古典文学大系』(岩波書店)
『日本思想大系』(岩波書店)

●通史

『京都の歴史』(学芸書林)
『日本仏教史』(辻善之助、岩波書店)
『体系日本史叢書』(山川出版)
『週刊朝日百科 日本の歴史』(朝日新聞社)
『日本の社会史』(岩波書店)
『岩波講座 日本の歴史』(岩波書店)
『日本の歴史』(小学館)
『日本の歴史』(集英社)
『日本の歴史』(中央公論社)
『日本史講座』(東京大学出版会)
『日本の時代史』(吉川弘文館)
『日本の中世』(中央公論新社)